

【第25回ニッセイ財団 環境問題助成研究ワークショップ】
「地域住民の協働による東京湾沿岸域管理モデルの構築」のご案内

■日時:2010年12月18日(土)~17時30分

■場所:東京海洋大学 品川キャンパス 白鷹館大講義室

■お問い合わせ・お申し込みは:

〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 ニッセイ財団環境問題ワークショップ事務局

TEL(06)6204-4012 電子メール kankyou@nihonseimei-zaidan.or.jp

■内容

東京海洋大学江戸前ESD協議会は、2008年10月から2010年9月までニッセイ財団から助成をいただき、学際的総合研究「地域住民の協働による東京湾沿岸域管理の構築」をおこないました。

過密に利用されている東京湾では、その恵みを将来にわたって享受するために、総合的な沿岸域管理が求められています。しかし、その実施には、①沿岸漁業の位置づけ ②協議過程の重要性の認識 ③科学-教育-政策の統合が課題として想定されます。

今回のワークショップでは、これらの課題に対し、環境教育実践者、保全活動実践者、漁業者、学生などとともにおこなった、テーマA「河口域生態系学習プログラムのデザイン」、テーマB「沿岸漁場利用におけるコンフリクト・マネージメント」、テーマC「大学-地域間協働による社会的学びの場のモデル・デザイン」の3つの側面からのアプローチについて報告いたします。

みなさまのご参加をお待ち申し上げます。

東京海洋大学 江戸前ESD協議会 共同代表 石丸 隆・河野 博